

# レファレンスだより 2023年9月号 No.250

福岡市総合図書館 図書サービス課 図書資料係 ☎092-852-0632

図書館では、情報を求める利用者に対して、図書館の資料と機能を活用して調査のお手伝いをする「レファレンスサービス」を提供しています。法律相談や物品鑑定などお答えできない質問もあります。「レファレンスだより」は、実際に寄せられた質問について、総合図書館が回答した事例の一部を紹介する情報紙です。

## ■レファレンス受付件数（2023年6月分）

参考	人文	社会	自然	郷土・文書
53	1,038	207	250	248
国際	国連	こども	ポピュラー	合計
304	30	569	1,054	3,723

（開館日 25日 一日平均 149件）

## 今月の特集！ 宮沢賢治 没後90年



「わたくしは詩人としては自信がありませんが、一つのサイエンティストとしては認めていただきたいと思います」

（『宮沢賢治 群像日本の作家12』小学館より）



### <人物について>

『宮沢賢治 すべてのさいはひをかけてねがふ』

（千葉 一幹/著 ミネルヴァ書房 2014 2階B20）

『イーハトーヴの植物学 花壇に秘められた宮沢賢治の生涯』

（伊藤 光弥/著 洋々社 2001 2階B20）



### <幻想的な世界を味わう>

『画本風の又三郎』

（藤城 清治/影絵 宮沢 賢治/原作 講談社 2014 子供大絵本）

著者はこの作品で、宮沢賢治に関する優れた研究・評論・創作などを顕彰する「宮沢賢治賞」を受賞。

『藤城清治展 愛の贈りもの』

（藤城 清治/著 藤城清治事務所 2015 1階ポ62）

2015年に福岡市博物館で開催された展覧会の図録。『セロ弾きのゴーシュ』『銀河鉄道の夜』など、さまざまな宮沢賢治の童話が美しい影絵で表現されています。



## 英語で読んでみませんか？ ～ Let's read in English ～

『宮沢賢治傑作選: Masterworks of Miyazawa Kenji』（サラ・ストロング/訳 国際言語文化振興財団 2008 A20）

収録作品は「銀河鉄道の夜」「セロ弾きのゴーシュ」「風の又三郎」「注文の多い料理店」「グスコブドリの伝記」など。

『英語で読み解く賢治の世界』（ロジャー・パルバース/著 上杉 隼人/訳 岩波書店 2008 閉架書庫）

「雨ニモマケズ」、死が迫った妹トシへの思いを綴った「永訣の朝」などの詩を賢治の詩を英訳した著者が解説しています。



今年で没後90年を迎える宮沢賢治。多くの童話や詩は今もなお読み継がれていますが、意外なことに生前に刊行されたのはわずか2作品です。教科書で彼の作品を読んだことがある人も多いのではないのでしょうか？

### <キラキラ色鮮やかな鉱物>

「石っこ賢さん」と呼ばれるほど、鉱物に興味を示した少年時代。作品にも多くの鉱物が登場します。

『賢治と鉱物: 文系のための鉱物学入門』

（加藤 碩一・青木 正博/著 工作舎 2011 1階ポ55）

『宮沢賢治の元素図鑑: 作品を彩る元素と鉱物』

（桜井 弘/著 化学同人 2018 分館所蔵）



### <彼の家族や友人たち>

『宮沢賢治妹トシの拓いた道: 「銀河鉄道の夜」へむかって』

（山根 知子/著 朝文社 東京 2003 2階B20）

『屋根の上が好きなお兄さんと私: 宮沢賢治妹・岩田シゲ回想録』

（岩田 シゲ/ほか著 栗原 敦/監修 蒼丘書林 2017 1階児37）

『兄のトランク』

（宮沢 清六/著 筑摩書房 1991 閉架書庫）

『銀河鉄道の父』（門井 慶喜/著 講談社 2017 1階Y55）

『二人の銀河鉄道: 嘉内と賢治』

（江宮 隆之/著 河出書房新社 2008 閉架書庫）

保坂嘉内（ほさか かない）は、学生時代から親交の深かった友人です。



質問: 昔の石橋の写真がたくさん載っている本が見たい。出来れば中国の古い石橋や日本、アジアの橋が良い。(絵を書く参考にしたいため)



回答: 以下のような資料があります。

■石橋がたくさん載っている資料

- ① 『中国の古橋：悠久の時を超えて』（榊 晃弘/著 花乱社 2016年）2階B17 748/サ  
中国の古橋の写真集。全ページカラー写真で沢山掲載されている。
- ② 『石橋（伝えたい日本の橋）』（平野 暉雄/著 自由国民社 2009年）分館所蔵  
日本の石橋 150 橋を全ページカラー写真で掲載。
- ③ 『肥後の石橋』（関戸 昭文/著 レイメイ藤井熊本支店 1991年）閉架書庫  
熊本の石橋の写真集。
- ④ 『日本の石橋』（山口 祐造・戸井田 道三/著 平凡社 1996年）閉架書庫  
カラー写真と解説。あとがきによると、廃橋も含めた著者の石橋の調査リスト 300 橋の中から本書では約 60 橋を紹介しているとのこと。
- ⑤ 『眼鏡橋：日本と西洋の古橋』（太田 静六/著 理工図書 1980年）2階E13 515.02/オ  
冒頭に図版 120p あり(カラー写真 1~15、モノクロ写真 1~238)。

■石橋を含むいろんな橋が載っている資料

- ⑥ 『世界の美しい橋』（パイインターナショナル/編著 2018年）1階ポ61 515/セ  
全ページカラーの写真集。
- ⑦ 『橋（遺したい日本の風景）5』（日本風景写真協会会員/写真 光村推古書院 2010年）  
1階展示5 748/ハ 全ページカラーの写真集。



質問: 高齢者ホームの種類と入居対象や月額費用の目安などの概要を知りたい。



回答: 以下のような資料があります。

- ① 『高齢者ホーム 2023』（朝日新聞出版 2022年）1階ポ66 369.26/コ  
p.38 高齢者ホームの種類と概要が一覧表で載っている。それぞれの特徴やメリット、デメリットなども載っていて、比較しやすい。
- ② 『FP による親のための高齢者向け住まいの選び方』（丸山 幹也/監修 みんなの介護/協力  
メイツユニバーサルコンテンツ 2022年）1階ポ66 369.26/コ  
「お金」を切り口に、各施設の特徴を説明している。
- ③ 『すぐに役立つ入門図解介護施設・高齢者向け住宅のしくみと疑問解決マニュアル』（若林 美  
佳/監修 三修社 2017年）1階ポ66 369.26/ス

※福岡市内に所在する老人ホームなどの施設の一覧を確認したい場合には以下をご覧ください。  
福岡市ホーム>健康・医療・福祉>高齢・介護>介護>施設で暮らす>介護保険を利用する施設  
【<https://www.city.fukuoka.lg.jp/healthcare/korei-kaigo/03/3-0301.html>】  
福岡市ホーム>健康・医療・福祉>高齢・介護>介護>施設で暮らす>介護保険を利用しない施設  
【<https://www.city.fukuoka.lg.jp/healthcare/korei-kaigo/03/3-0302.html>】



? 質問:リスやネズミなどのげっ歯目の骨格が載っている資料を探している。

💡 回答:以下のような資料があります。



- ① 『動物大百科5 小型草食獣』(平凡社 東京 1986年) 2階E2 480.8/ト  
P9 げっ歯類(クマネズミ)の骨格図あり
- ② 『リス』(山本 祐治/著 自由国民社 1986年) 2階E8 489.47/ヤ
- ③ 『BONES』(湯沢 英治/写真 東野 晃典/文・構成 早川書房 2008年)  
1階ポ65 481.16/1  
P151 齧歯目(台湾リス)骨格図、写真(図番061)あり
- ④ 『REAL BONES』(湯沢 英治/写真 東野 晃典/構成・文 早川書房 2013年)  
1階ポ65 481.16/1  
P252 齧歯目(ムササビ)一部骨図あり、図番190 クリハラリス、図番191 ムササビ、骨格写真あり
- ⑤ 『ホネからわかる!動物ふしぎ大図鑑 1』(富田 京一/監修 日本図書センター 2010年)  
1階子5 481/ホ  
P20~21 齧歯目(ムササビ)の骨格写真あり
- ⑥ 『見てびっくり肉食と草食の動物学』(盛口 満/文・絵 少年写真新聞社 2019年)  
1階子5 481/エ  
P10~11 げっ歯類(ヒメネズミ、クマネズミ等)の骨格図あり
- ⑦ 『ホネ事典「知」のビジュアル百科』(スティーブ・パーカー/著 伊藤 恵夫/日本語版監修  
あすなろ書房 東京 2006年) 1階子5 481/ハ°  
P15 リスの骨格写真あり、P17 テンジクネズミ(モルモット)の骨格写真あり
- ⑧ 『リス・ネズミハンドブック』(飯島 正広/著 土屋 公幸/著 文一総合出版 2015年)  
分館 489/イ  
P52 トクノシマトゲネズミの骨格写真あり

? 質問:『窓際のトットちゃん』の中国語版が中国でロングセラーらしいが、所蔵はしているか? 他の言語での所蔵状況も知りたい。

💡 回答:以下のような資料があります。

◆中国語(簡体字) 中国大陸出版

- ① 『窗边的小豆豆』([日]黒柳 徹子/著 [日]岩崎 千弘/画 南海出版公司 2018年)  
2階A17 F102CHI/914.6/HE

◆中国語(繁体字) 台湾出版

- ② 『窓边的小荳荳』(黒柳 徹子/著 朱 曉蘭/訳 小暢書房 1992年)  
2階A18 F103CHI/914.6/HE

◆英語

- ③ 『Totto-chan, the little girl at the window』(by Tetsuko Kuroyanagi translated by Dorothy Britton Kodansha 1984年)  
閉架書庫 F100ENG/914.6/KU
- ④ 『ベスト・オブ窓ぎわのトットちゃん Bilingual books』(黒柳 徹子/著 ドロシー・ブリトン/訳 講談社インターナショナル 1996年)  
1階ポ58 914.6/ク/  
日英併記。原作61編中30編を収録。いわさきちひろの挿画入り。

◆ネパール語

- ⑤ 『तोत्तो-चान भ्यालमा रमाउने त्यो सानी केटी』(世 लेखक, तेचुको कुरोयानागी अनुवाद, सरोज धिताल शिक्षक मासिकs 2015年)  
2階A20 F303NEP/914.6/KU



今月の一冊!



## 『昆虫名方言事典』

(阿部 光典／著 神奈川県昆虫談話会／編 サイエントリスト社 2013年) 2階 E2 R486.03/7

まだまだ残暑厳しい季節ですが、セミの声も聞こえなくなり、夜、虫が鳴く声が聞こえるようになり、季節の移り変わりを感じます。秋の虫、皆さんはどれくらいご存知でしょうか。中には普段、馴染みのある名前が地域によっては別の種類の虫を指すこともあります。虫の呼び名は各地方で様々です。この事典には虫の呼び名が地方によって違うことを教えてくれます。「成虫の部」「幼虫などの部」と分けられ、それぞれ昆虫の分類ごとに呼び名と使用されている地域が示されています。巻末には「索引」があり、虫の呼び名から昆虫の分類を知ることができます。

**使ってみました**⇒「スズムシ」を調べる。P5の目次か巻末の索引で該当の昆虫を調べる。

P41 成虫の部、バツ目、スズムシ科

「ちんちろりん」スズムシ。千葉県東葛飾郡・船橋市、東京八王子市、神奈川県津久井郡、福岡県久留米市。

「ほろほろ」スズムシ。静岡県。

「りんりんむし」スズムシ。静岡県磐田郡。

この呼び名と派生関係にあると思われる方言として「ちんちろり」「りんりん」「りんむし」などの紹介もあります。



## 総合図書館 専門図書 新刊案内

新着本の一部を紹介します。読んでみたい本がありましたら、気軽にお尋ねください。

	書名	著者名	出版者	請求記号
人 文	メタバースの教科書	雨宮 智浩／著	オーム社	007.35/7
	伝統演劇の破壊者川上音二郎	岩井 眞實／著	海鳥社	775.1/1
社 会	検証・コロナ期日本の働き方	樋口 美雄／編 労働政策研究・研修機構／編	慶應義塾大学出版会	366.02/7
	ウアイヌコロ コタン アカラ ウポポイのことばと歴史	国立アイヌ民族博物館／編	国書刊行会	382.11/ウ
自 然	動物たちが夢を見るとき	デイヴィッド・ピーニャ =グズマン／著 西尾 義人／訳	青土社	481.78/ピ°
	がん免疫療法ガイドライン 第3版	日本臨床腫瘍学会／編	金原出版	494.5/ガ



## 今月の展示 ～総合図書館2階 主題別(専門書)・国際・国連 展示のご案内～

毎月5つの部門でテーマ展示をしています。貸出も可能ですので、ぜひご覧ください。

《人文科学》

アジアの美

《社会科学》

アジアの民俗

《自然科学》

アジア情景

《国際》

アジアの見どころ

《IF RCI》

広州図書館からの寄贈

《国連》

気候野心サミット